



当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、積極的な取り組みを通じて、質の高い情報提供および社会貢献に努めてまいります。

代表取締役 小畑 洋介

当社のSDGsへの取り組み

私たちは企画力と品質・施工力を強みとし、仮設トイレ・ユニットハウスを通じて世の中に利便性向上の風を吹かせます。

1. アイデアをカタチに



私たちは、お客様や利用者の声に耳を傾け、アイデアをカタチにし続けます。声をアイデアにする力、アイデアをカタチにする力を育てるための雰囲気づくりと制度の構築に注力していきます。

＜主な取り組み＞

- ・サービス向上のための資格取得や技能向上を支援し、従業員の成長を促します。
- ・再雇用や外国人雇用については柔軟な対応を進め、長く安心して働ける環境を整備します。
- ・従業員の新しい発想や取り組みを歓迎し、常に社内に新しい風を起こします。

2. 地域・社会へ



私たちは、仮設トイレを重要な社会インフラのひとつだと考えています。だからこそ、すべての方が安心・快適に使用できる商品を提供するとともに、事業を行う地域への貢献と社会への還元を忘れません。

＜主な取り組み＞

- ・寄付活動を通して、収益を社会に還元し、誰一人取り残されない社会を目指します。
- ・地元人材の活用を積極的に行い、地域経済と共に発展することを目指します。
- ・ハイブリッドカー、電気フォークリフトの導入を進め、脱炭素化に対応します。

3. 持続可能な世界のために



限りある資源を有効活用し、経済の発展と持続可能な世界の両立を目指しています。

＜主な取り組み＞

- ・仮設トイレの普及に注力することで、環境汚染の抑制に貢献します。
- ・リユースの取り組み、利用可能な部材の最大限の活用、リサイクルを積極的に行い、環境負荷の軽減に貢献します。
- ・太陽光発電によるクリーンエネルギーの利用により、持続可能な企業活動を実践します。

【SDGs】

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略であり、2015年9月に国連で採択された世界共通の目標です。2030年までに政府、企業、地域社会のあらゆる人がSDGsを実現するための役割を担っています。

